

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス あお				公表日	令和7年12月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	15	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	15	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	15	0	時間割や一週間の予定、帰りの車に乗る車をホワイトボードに掲示しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	15	0	清掃は子どもたちが帰った後に必ず実施しています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	15	0	1人になりたい子どもがいた場合、1階の和室をえるようにしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	15	0	朝礼時に確認するよう努めています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	15	0	いただいたご意見、評価についてはアンケート実施後に職員で共有し、検討しています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	15	0	職員が意見を言いやすい環境を整え、意見については、職員会議で検討するようにしています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	15	0	活動を共同で行っている際には、振り返り等で評価をいただいています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	15		内部、外部研修に参加できています。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	15	0	支援プログラムについては、スケジュール作成の際に検討しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	5	アセスメントは、モニタリングの記録等にまとめていたため、アセスメントシートを作成します。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	15	0	サービス担当者会議を開催しています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	15	0	サービス担当者会議を開催しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	14	1	日々の子どもの様子については、朝礼にて活動の振り返りと共に行っています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	15	0	本人や家族の意見を踏まえて計画を作成しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	15	0	活動プログラムについては、ビジョントレーナーを含めて担当者で会議をしています。		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15	0	活動が固定化しない工夫について、日々の支援や会議の中で行っています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	15	0	ビジョントレーニングには集団活動と個別でトレーニングできるようしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	15	0	支援前に打合せをしてについて朝礼で行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	15	0	支援後に振り返りは翌日の朝礼で確認をしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	15	0	記録は振り返り時に見ています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	15	0	モニタリングについても定期的に実施しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	15	0	4つの基本活動を組みになるよう、プログラム作成時検討しています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	15	0	意思決定支援ができるよう、選択を提示し、子どもたちに選んでもらっています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	15	0	児童発達支援管理責任者をはじめ、主任、ビジョントレーナーが参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	15	0	学校や相談員さんと情報を共有しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	15	0	ケア会議等に参加し、情報交換をしています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	15	0	放課後等デイサービスを利用するにあたり、聞き取りを行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	15	0	移行時に保護者や施設と情報共有をしています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	14		連携ができていないため、今後検討する必要があります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	13	2	地域の公共施設の利用を通して交流を行っています。	施設利用だけではない交流が生まれる活動を企画します。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	15		協議会の参加は実施できていないため、参加を検討しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	15	0	送迎時やイベント（茶話会）にて情報交換をしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	15	0	ペアレントトレーニングにて親子でできるビジョントレーニング等を実施しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	0	運営規程等を丁寧に説明について、見やすい場所に置き、対応を求められたときには説明をしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	15	0	モニタリングやイベントで聞き取りを行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	15	0	作成した個別支援計画についてはHUGにて閲覧できます。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	14	1	モニタリングやイベント等でお話をしています。	事業所内での共有を深めます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	15	0	ペアレントトレーニングや茶話会で保護者様同士で交流できるようしています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	15	0	苦情につきましては、体制を整え、契約書にも記載しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	15	0	活動の様子についてはInstagram等で発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	15	0	個人情報については、児童の情報を持ち出せないようしています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14	1	ペアレントトレーニングやイベント等で情報交換しています。	日々の申し送りでも情報伝達を行えるようにより改善します。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	15	0	地域の公共施設の利用を通して交流を行っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	15	0	各種マニュアルについては整備し、見直しをしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	15	0	BCPは整備し、計画的に見直し、研修を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	15	0	服薬について情報があれば確認しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	15	0	契約の際にアレルギーについて聞き取りを行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	15	0	安全計画については、計画的に見直しを、研修をしています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	15	0	避難訓練については活動の記録等で公開していますが、来年も強化していきます。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	15	0	ヒヤリハットは社内でも共有し、対策についても日々検討しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15	0	研修については、必ず実施しております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	15	0	研修については、必ず実施しております。		